

桂春之輔師匠と巡る 大川遊覧花見屋形船

2006年4月8日(土曜日) 午前10時半～午後2時
大阪天満宮・大川での花見屋形船

① 繁昌亭について

天気晴朗！桜も満開！風もそよ風、絶好の花見日和の4月8日、10時半に大阪天満宮本殿前に三々五々参加者48名が集合。春之助師匠を先頭に、本殿裏の鳥居を抜けてすぐ右手に工事中で覆いに包まれた繁昌亭の工事現場へ移動。今年9月竣工に向かって銭高組が工事を進めている。フェンスの前で、上方落語協会の会長、桂三枝師匠を支える副会長の春之輔師匠から「繁昌亭」についての紹介があった。



この天満の地は、吉本興業発祥の地で、戦前までは多くの寄席小屋があったが姿を消して約60年ぶりの復活。春之輔師匠も東京の寄席小屋へ視察のため二週間ほど出演したが、ギャラは二万円足らずと信じられないほど安い。しかし東京では寄席に出ることでランキングされ、他の仕事も入ってくる。更に定席での落語ファンが固定化しているが、繁昌亭竣工後は、新しい落語ファンの呼び込みなど、柔軟に運営について取り組み、繁昌亭は天満宮の敷地内に市民からの浄財で建設するという意味でも、どのように継続させていくかが大きな課題。

2階建てで、239席の寄席小屋と隣接する3階建ての事務棟には楽屋や、けいこ場などが入る。寄付金は一ロ一万円からで、名前を提灯に書き入れ飾り付けるので、是非ご協力宜しくお願いしますと力が入る。

② 大阪天満宮正式参拝

結婚式の神前結婚の参拝の合間を縫って、本殿に参加者が上がる。本殿の中は広く快い風が吹かれながら、皆神妙な面持ちで祝詞や御祓いを受けけた後、お神酒をいただき、お下がりの神饌と小冊子を各自頂く。

集合場所である本殿前で集合写真をパチリ。



③ 大川遊覧花見屋形船

大阪天満宮の表門の大通りをまっすぐ歩くと、大川に突き当たる。川べりの満開の桜のトンネルをゆっくりと散策して10分、天満橋の下で停泊している屋形船にたどり着く。



御座敷なので、各自履物を脱いで船に乗る。船内には二列のテーブルの上に寄せ鍋と唐揚げや枝豆いなり寿司が用意され、正午船は静かに橋のたもとを離れ、桜宮から中之島までゆっくりと航行する。まずは塾生の下野さんの乾杯の音頭で船上の宴が始まった。お酒は飲み放題。ビールに酎ハイに日本酒と次々と杯がすすみ、お鍋をつつきながら、歓談の輪が広がる。顔を上げると船の窓越しには溢れんばかりの大川の兩岸に続く満開の桜がまるで動く屏風絵のように目に飛び込んでくる。たくさんの桜見物の人が流れていく様子を見ながら、屋形船の座敷からゆっくりと寄せ鍋を食べ更に杯を重ねる。窓を開けると快い川風が船上の宴を楽しむ人に春爛漫の心地よさを伝えにやってくる。



1 時間ほどゆっくりと食べているとそれぞれの鍋にうどんが入り、お腹も満腹なところで、マイクをまわして自己紹介。大阪で単身赴任だったので東京から娘さん呼び寄せでの花見船遊覧だという人もいて、それぞれに川から眺める桜の競演を楽しんでいた。



食後のデザートは、和菓子処「壬生」(大東市野崎駅前 TEL: 072-878-0300 春限定の「屋形船最中」と桜の花を白餡の饅頭に飾った「桜の雫」と「花見だんご」の三点セット。

最後に春之輔師匠にマイクが戻り、屋形船にのって「野崎参り」を演じたいところだが、川の真ん中でエンジンを止めることもできず、マイク



を持ってというわけにもいかないのと小話とカラオケで浪花恋時雨と自慢の歌声を披露いただいたところで丁度2時間。船はまた天満橋のたもとへ戻ってきた。下船後、またまた食後の集合写真を撮った後、桜の花弁の様に思い思いに散っていった。



参加者：アウエイ順・敬称略

一般：有田公子・市川公英・泉秀子・泉江梨子・今牧照子・岩本晴子・枝松緑・大杉和喜・大利忠・大利享子・大桃君代・大森利正・門山邦夫・門山幸子・北嶋京子・木下美枝子・木村勝美・木村益恵・黒井京子・黒井俊夫・伍芳・坂本裕子・清家克己・田中順子・橋川眞佐子・浜田真弓・丸山公子

塾生：秋山建人・北川寿美子・北原祥三・小林伊一・小林和子・阪口興・下野譲・杉山英三・田中稔三・鶴田順子・中村孝夫・中山恵三・原季美子・原田彰子・原田貴志・東口恵子・堀内紀江・森欣子・森川千世子・森川道子・米川俊信

熟塾として「繁昌亭」に3万円寄付いたしました。

繁昌亭では、一口1万円で名前が入った提灯が飾られます。随時寄付受付中!

《天満天神繁昌亭開設準備委員会事務局》

TEL:06-6352-6266
FAX:06-6352-3592



～ 熟塾グルメ&体験講座 日本の食文化探求宇治茶と普茶料理と世界遺産見聞講座 ～ 宇治探索・普茶料理と 茶摘体験バスツアー

2006年5月20日(土曜日)・午前8時半～午後7時
ボランティアガイド付き

集合場所:JR 大阪駅桜橋口改札前午前8時半集合

(希望者は10時にJR/京阪「黄檗」乗車、JR/京阪「宇治」下車可)

行程:大阪駅集合～黄檗山萬福寺見学～白雲庵にて「普茶料理」賞味～
世界遺産・国宝「宇治上神社」見学～服部製茶場の茶畑にて茶摘体験と新茶試飲～
重要文化財「白神神社」見学～大阪駅解散

会費:塾生15,000円・一般16,000円

バス代・普茶料理・茶摘体験・新茶100g・拝観料込み

